

### ◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせてつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

## 向日市史上巻を発刊

### 最新の発掘調査の成果も豊富



民 秋 市 長

私たちのまち向日市は、長いくらしの歴史をもっています。市域のあちこちに点在する古墳や建物跡・水田跡、さらに神社・民家に所蔵されている古文書などは、貴重な遺産です。これらは、自然と人間が生みだしたさまざまな出来事を私たちに教えてくれます。こうした祖先の遺産をさぐり、限りなく未来へと引き継



『向日市史』上巻

市では、昭和五十四年から向日市史の編さんに取り組んできましたが、このたび上巻(原始・古代編、中世編)の執筆を終え、近く発刊することになりました。

『向日市史』は、上巻・下巻・史料編の全三巻からなり、今回発刊する上巻は、向日市の歴史のあけぼのから中世に至るまでの移り変わりをまとめたものです。

今回発刊する『向日市史』上巻は、A5版九五〇ページ、布クロス装製上製本ケース付き、口絵カラー二ページ、モノクロ八ページ、図版四〇ページ、本文写真二〇〇枚、本文図表二〇〇枚で、総ページの約半を写真や図表にあて、わかりやすくまとめています。

また内容は、向日市の原始・古代から中世に至るまでの紙数をさいています。

## 市史編さんの体制と計画

市では、昭和五十四年二月、市長ら六人で構成する「向日市史編さん委員会」を設置し、市史編さんへの取り組みを始めました。編さん委員会では、編さんの基本的な方針を取り決めました。

これにもとづいて、上田正昭(京都大学教授)委員長をはじめ十一名の委員からなる「向日市史専門委員会」を設けました。専門委員会では、さらに十九名の執筆委員を選任し、この合計三十名の専門委員と執筆委員が史料調査、執筆を担当しています。

向日市史は、今回発刊する上巻のほか、下巻と史料編の三巻に分け、順次発刊することになっています。

下巻は、上巻に続く近世から現在までの向日市の移り変わりを、史料編は、調査によって発見された文書などを、それぞれ紹介する予定です。

## 向日市史の発刊にあたって

さす本市の文化事業のひとつとして企画したのであります。

昭和五十四年、上田正昭京都大学教授を編さん責任者として迎えたのをはじめ、歴史の各分野に

ぐことは、現在に生きる私たちの課題です。私たちに課せられた責務であると考えます。

向日市史の編さんは、このような考えにもとづき、福祉・文化・教育の香り高いまちづくりをめをもちまして、このたび

権威のある諸先生を迎え、編さん作業に取り組んでまいりました。また、市民のみならず、貴重な史料をご提供いただきました。おかげ

に読んでいただけるよう努めております。また、千二百年前の地で営まれた王城「長岡京」についても、くわしく述べて

この向日市史の発刊によって、市民のみならず向日市のあゆみを知っていただき、郷土発展への心、文化財愛護の心を一層深めていただけるものと確信しております。

最後になりましたが、本書の発刊にあたり編さん委員、専門委員の諸先生はもとより、史料をご提供いただきました市民のみならず、厚くお礼申し上げます。

## 市史上巻の目次

- 原始・古代編
- 第一章 自然環境と文化のあけぼの
    - 第一節 自然環境
    - 第二節 旧石器文化
    - 第三節 縄文文化
  - 第二章 弥生時代
    - 第一節 稲作のはじまり
    - 第二節 弥生時代の生活
    - 第三節 ひろがる開拓
    - 第四節 他地域との交流
    - 第五節 倭国の乱と乙訓
    - 第六節 古墳出現の前夜
  - 第三章 古墳時代
    - 第一節 前方後円墳の出現
    - 第二節 五世紀における古墳の様相
    - 第三節 後期古墳の時代
    - 第四節 乙訓の開発
    - 第五節 飛鳥文化から天平文化へ
  - 第四章 寺院の建立
  - 第五節 乙訓評から乙訓郡へ
  - 第六節 長岡京の夜
  - 第七節 長岡京の夜
  - 第八節 都造り
  - 第九節 造営事業の展開
- 中世編
- 第一章 荘園の展開
  - 第二章 荘園の成立
  - 第三章 荘園の展開
  - 第四章 南北朝の動乱
  - 第五章 農村の変化
  - 第六章 戦国動乱
  - 第七章 土一揆の時代
  - 第八章 国人の活躍
  - 第九章 終末期の荘園
  - 第十章 戦国戦記
  - 第十一章 中世の文化と文化財
  - 第十二章 神仏の信仰
  - 第十三節 中世の遺跡

## 四月から会計課窓口にて一部三千六百円で頒布

『向日市史』上巻は、三冊を印刷し、四月一日から課へ電話でお申し込みください。振込用紙をお送りし、百円で頒布します。

購入希望の方は、市役所一階の会計課窓口で代金と引き換えにお渡しします。また、郵送を希望される方は、三月一日以降、企画課へ電話でお申し込みください。振込用紙をお送りし、百円で頒布します。

お問い合わせ  
向日市役所企画課(向日市寺戸町中野20) ☎931-1111 内線276

- 都女子大学教授)・脇田修(前掲)
- 向日市史執筆委員
- 青木伸好(京都大学助教授)
  - 赤阪晋(近畿大学助教授)
  - 足利健亮(京都大学助教授)
  - ・井上満郎(京都産業大学教授)
  - ・植木行宣(京都府教育委員会)
  - ・応地利明(京都大学助教授)
  - ・桂孝三(京都文教短期大学講師)
  - ・川上貢(京都大学助教授)
  - ・金田章裕(追手門大学教育委員会)
  - 院大学助教授)・日下雅義(立命館大学教授)・須原美士雄(立命館大学教授)
  - ・長谷川澄夫(桃山高校教諭)
  - ・久武哲也(甲南大学講師)
  - ・福田栄治(京都府立総合資料館)
  - ・藤井亨(京都府立大学助教授)
  - ・松山利夫(国立民族学博物館助手)
  - ・毛利久(奈良大学教授)
  - ・守屋毅(国立民族学博物館助教授)
  - ・山中章(向日市教育委員会)

歌とゲームで楽しい1日

## ちびっこワイワイ広場

2月27日(日) 午後1時30分 寺戸公民館

おとうさん、おかあさん、ぼくたち、家族みんなで歌やゲームを通して楽しい1日を過ごしてみませんか? 市民憲章推進協議会は、お手伝いします。

### 〈プログラム〉

- ◎16ミリ映画・アニメーション「クマの子ウーフ」
- ◎兼松豊(日本YMCAレクリエーション講師・通称バクダくん)といっしょに=どなたでも楽しめる歌とゲーム

(参加費) 1ファミリー 100円(お1人様でも参加可)

(定員) 150名

(申し込み・お問い合わせ)

寺戸公民館 ☎933-0031 (電話で申し込んでください)

※自動車での来場はご遠慮ください。

主催 向日市民憲章推進協議会

後援 寺戸公民館